



gameovers

-Fileu + Filez.o-

CERO
Z
18歳未満禁止

Eroquis[®]



◀◀ GO TO NEXT PAGE

FILE.1



カメラ
チェック

よし
問題無いな

それじゃ
カメラ回します

あまり意識せず
お話を聞かせ
下さい



八代目領主

ラモン・サラザール 20

ヨーロッパの辺境に
あるこの地で以前から活動
していたロス・イルミナドス教

サラザール家
貴方の一族は
このカルト…失礼

この教団から領民を
護るために代々弾圧を
続けてきたと聞きます

何故今になって
受け入れたの
ですか？



ただ気づいた
だけですよ

この村にも…
そしてこの私にも
新しい風は必要だと

我々一族は
兼ねてから
孤独でした

そんな私へ
かの教主サドラー様が
救いの手を差し伸べて
下さったのです



合衆国大統領の令嬢
アンソリー・グラムム

彼女が誘拐されたと
いう噂を知ったのは
数日前の事だ

情報が規制された状況の
中で、私が行動に移した
切っ掛けとなったのは

この周辺で勤務している
地元の警察官が手に入れた
ひとつの記録映像だった

記録によると

兼ねてから怪しい動きがあると
地元住民からの通報を受け
村の巡察に赴いたらしい



数人で向かった
彼らの消息は
途切れたが！

その二人の個人クラウド
を送られた映像記録が
一時的に消えたのだ



そこに映っていたのは
大統領の娘と思われる
少女が男達に凌辱される
凄惨な映像だった

あまり鮮明な映像
では無かった為、
本人である確証は
取れなかったが



私の伝手から手に
入れたその映像は
行動に移すには
充分だった



新興宗教の取材と称して
接触を図った私は意外にも
すんなりと迎え入れられた

取材の過程で隙を見て
活動記録を発見した
私はスクープとなる
映像を探し始めた

こ…こんな事して
何のつもり!?

私のパパが
黙っては
いないわよ!!

あんな事があつた
というのに威勢が
良い事だ

これからお前は
我々の為に
役立って貰う

既にお前の体内
にはブラーガを
寄生させている

お前の為に教主が
調整した特別製の

そろそろお前の
身体を造り替えた
頃だろう

モッ

モッ

後は…

そこには私が確認として
欲しかった彼女の
姿が映っていた





アッアッアッ

アッ

アッアッアッ?

アッ

アッアッアッ

アッ

私は想像を超えた
映像に息をのむ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

あの合衆国大統領の令嬢が
形容し難い化物に凌辱され
蹂躪されていたのだ

異形の寄生体に
犯され、種を植え
付けられていく彼女

明らかに異常で
人智を越えた映像！
しかし、私は画面
から目が離せなかった



数時間後

一匹目の寄生体が
孵ったのか彼女の
身体に変化が生じ
始める

「これで彼女は教団の
家畜となった…」

いつの間にか私の後ろに
立っていた領主は
嬉しそうに説明した

この映像は
本物か？

ジャーナリストとしての
本能は疑念を払拭する
為の証拠を欲した

そんな私に
領主は映像記録の
続きを促した

次の映像記録

彼女のプララガの成長を促す為村人達はひたすら彼女を犯し続けた

抵抗激しかった彼女も流石に気が失せたようでも時折快感とも取れる声を漏らす

胎内のプララガの成長を促進させるにはより多くの精液が必要となる

彼らの精液を糧とし自身の身体が変わって行くのを感じているだろう

寄生者特有の洗脳状態も見え始めているようだ

おはようおはよう



だめッ…もう
身体が…おかしく
なって…

こんなの…
もう許して…

家に帰して…



うッ…
うッ…
うッ…

あ…赤ちゃん
出来ちゃうよオ…

少女の悲痛な叫びは
撮影者が彼女を助けに
来たエリツェントか…
一度は彼女を救い出した
その合衆国エリツェントも
今では村に積み上げられた
死体の一つだった



うん

やッ…!?
え…ッ!?
まさか…そんな
太いに入るワケ…

プラーガは宿主の肉体を
活性化し密度に見合わぬ
耐久力と再生力をもたらし

活性種を含む雄汁が
破壊された組織を再生させ
プラーガの胚を育てる
極上の肉壺となるという

彼女の腕よりも太い肉莖が
未成熟な肛門と腸壁を
無理矢理に穿り殺していく



それから映像記録は
様々な村人達と交配
させられる彼女の
姿を捉え続けた





村長の異形の半身の生殖器が
彼女の肛門を容赦なく穿^しり犯すと
悲鳴と嬌声が混じった濁声が響き渡る

それはもう彼女が
後戻りできない領域に
達している事を示していた

「B...」



その後も私は彼女が
犯され続ける記録を
滾る好奇心に従い
映像を追い続け...



拡張され完全な性器と
して育った彼女の腸肉へ
注がれた精液は...

胃袋を超え食道から
逆流してもなお残り
その腹部を妊婦の様
に膨らませた

彼女を造り替えて
いく映像記録が
底を着いた頃――

領主は私を
晩餐会に招待
してくれた

そこにはすっかり
教団の軍門へと下った
アシュリー・グラハム
本人の姿があった

はじめまして…
合衆国大統領令嬢
アシュリー・グラハム
です♡

飲ませ
てね♡

いっぱい

今日は新しい家族
を迎えるからお腹
空かせてきたの…♡

はい

…

グッ
グッ
グッ



うツ…ああ
こんな…
何だコレ…
味わった事
無い……

目の前で…私のすぐ下で
あのアンサー・グラムが
私の△ニスを吸い上げている

プラーガに内部から造り
替えられ…彼女は「蟲」を
増やす為に精を吸る
が…
家畜と成ったのだ

ズルッ

ズルッ

ズルッ

ぬるっ…



現実の アンサー・グラム 彼女を見て
私はようやく事の重大さを
自覚した



「...」

「...」



私はきつと
あの警察官と同じ道を
辿っていたのだから

私は私の中に
抗えない別の意思が
存在し始めているのを
感じた

「...」

「...」

「...」

「...」

「...」



私は声に従い
新たに記録した映像を
自身のクラウドへと
アップロードした

いずれ私の送った記録を
誰が見つけ出し…
この村へ足を踏み入れる
者が出てくるだろう

我が教団の祝福を受付
回ネイルミナドス教は
さらに発展していくのだ



フフフ…
あんなに射精され
て気持ち良さそう

エイダさんも極上
のプラーガを繁殖
出来ますね…♡

オオオオオ

オオオオオ

オオオオオ





ああ...

あッ♡
すっごいお腹に溜まってる♡

あッ♡
ホラッ♡
出てきたあ♡

今日は大統領にビデオメールを送るから

私がたっくさん撮ってね♡
産むトコばっちゃん

あッ♡

んッ♡

■合衆国大統領令嬢 アシური・グラハム声明全文■

世界の皆さんこんにちは♡ 合衆国大統領の娘アシური・グラハムです。
誘拐のニュースで心配させた方、本当にゴメンナサイ。
あれから無事、教祖様の計らいで、ロス・イルミナドス教の
神聖なるプラーガを繁殖させるといふ名誉あるお役目を頂きました。

村の人もとても優しく、私の事を本当に気持ち良くしてくれます。
身代金の事は安心して。ハハハ

さつき私が産んだようなプラーガの胚が、既に各地へと出荷され
買い手が引く手あまたのようなので、そちらで賄うそうです。

私も、サドラー様の為にもっともっとプラーガを産んじやうから！

パパやホワイトハウスの皆様には色々迷惑をかけちゃってごめんね。
私は今、とっても幸せだよ♡

その後

本格的に流出した
記録映像は政治的にも
利用され大統領は笑脚

勢力を拡大し続ける
ロス・イルミナドスの中心には
アシური・グラハムの姿が
今も確認されている



FILE 2.0

ヨーロッパの辺境に
位置する村――

八代当主サラザール卿が
大きな城を構えるこの村は

教主サドラー率いる
ロス・イルミナドス教団の
本拠地として活動していた



私は新興宗教の
取材と称し
この教団へ接触

それは
とある「記録」を
求めての思惑だった



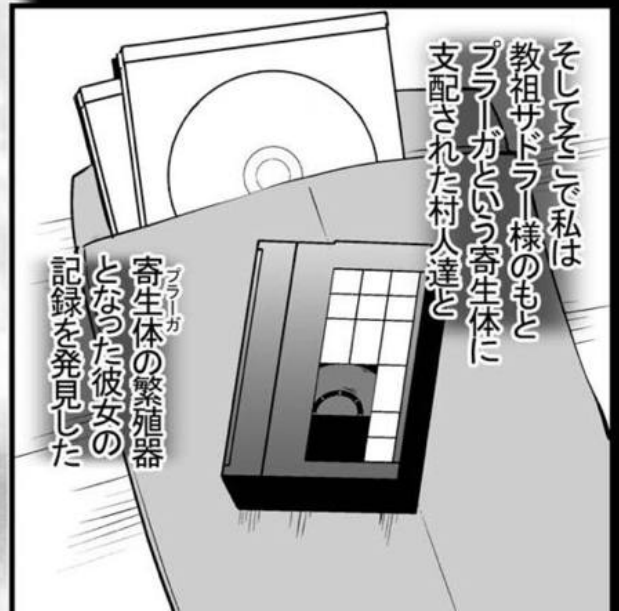
この教団に誘拐された
合衆国大統領令嬢

アシリー・グラムを
捉えた「記録」だ



そしてそこで私は
教主サドラー様のもと
プラーガという寄生体に
支配された村人達と

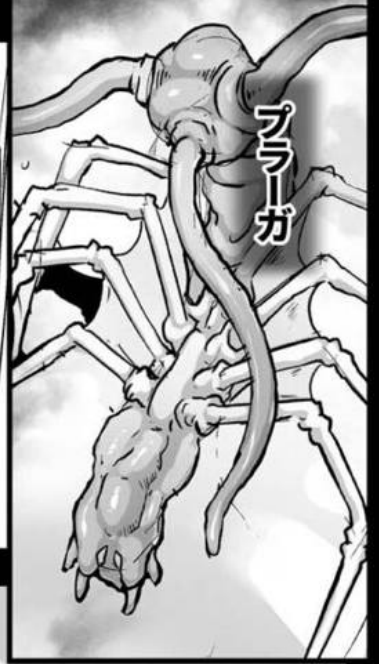
プラーガ
寄生体の繁殖器
となった彼女の
記録を発見した



合衆国元大統領令嬢
アシリー・グラム

彼女が
ロス・イルミナドス教団の
軍門に下ってから
数週間が過ぎた



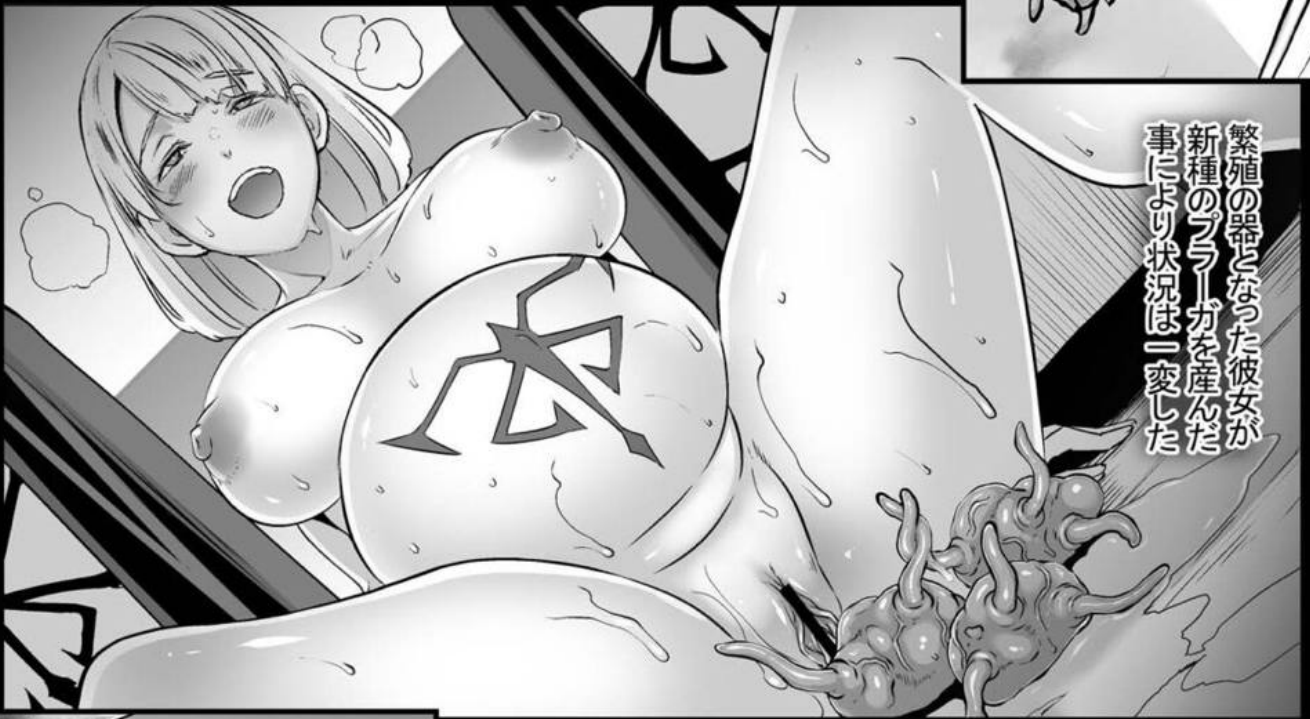


プラーガ

寄生した宿主を
支配種が意のままに
操れるという寄生生物

彼女へプラーガを植え付け
合衆国へ戻し、寄生体による
混乱と支配を目論んでいたが

繁殖の器となった彼女が
新種のプラーガを産んだ
事により状況は一変した



本来のプラーガは
種を植え付けてから成体へ
成長するのに時間や栄養が
必要だったのに対し

彼女によって
生み出された新種は
口腔などから体内に
入れると瞬時に孵化し
宿主を操るまでに至った

これにより
アンリーグラムは
教団に取って非常に
貴重な存在となったのだ



彼女のメッセージと共た
ロス・イルミナドスは
表舞台に名を上げ！

彼女の父である
大統領は失脚した



托卵の器となった肉壺
ブラーガの種を植え付け
寄生された牝の精液を注ぎ
彼女の中で繁殖させる

産み落とした
新種のブラーガは
闇市場を通じて教団の
収入源となり

世界はサドラー様の
目論み通り
疑心に溢れた世界に
なり果てた



今では救いを求め
我が教団に自ら
入信してくる者も
居るほどだ

教団を追った
後戻りが出来なく
なった私は

サラザール様より
アンリ・クラム
世話係を任命された

どうやら私の身体は
ブラーガに対して適合
する体質だったらしく

繁殖と記録を管理する
為の支配種ブラーガを
寄生させられた





ガナードは人間の頃の生活を
模すが繁殖による快楽を
知ったこの牝は常に強い
生殖欲求に駆られていた



ガナード
家畜となった
アンソリー・クラムは
非常に食欲だった

私の役目は
彼女の肉体を清く保つ事
彼女の繁殖の管理と記録

そして餌係



精液が枯渇すると
雄の身体を壊すまで
交尾を繰り返す

プラーガの力で肉体は
再生するといえ彼女は
繁殖の為の大切な器

私はその歯止め役
という訳だ



新種プラーガによる
市場も安定した頃

教主様はプラーガの
生産数を増やす為
もう二匹の繁殖器を
増員する事を
お決めになりました



家畜用プラグも機能している様だな

それでは繁殖の儀式を始める



エイダ・ウォン

第二の組織から送り込まれた女スパイ

教団員だったルイスセラを手引きし寄生体のサンバルを奪おうと試みた様だが

アンソニーを救出にきた王ツェントの最期を伝えた隙を突き捕縛に成功

この女を雇っていた組織も早々に彼女を手放した





ようやく支配種の
貴方に近づく
チャンスが
巡って来たわね

貴様…ッ
確かにブラーガを
寄生させた筈じゃ…

ルイス・セラから
貰った孵化抑制の薬を
飲んでおいたの

支配種の貴方を
始末すれば…
今私を操る術は
無くなるわ

この女…
私が近づくのを
待っていたのか…

この女の戦闘能力…
ここに居るカナー、だけ
では太刀打ちできない…

……ッ

とは言っても
もう時間はあまり
無いようね…

悪いけど貴方を
殺してお暇させて
貰うわ

くそッ…



な...?

稀



アシユリ...
...グラハム...?

お前



エイダさん…
ですよね？

レオンから
聞いてましたよ

ダメじゃな
いですか…

これから
大切な儀式を
行うのに…

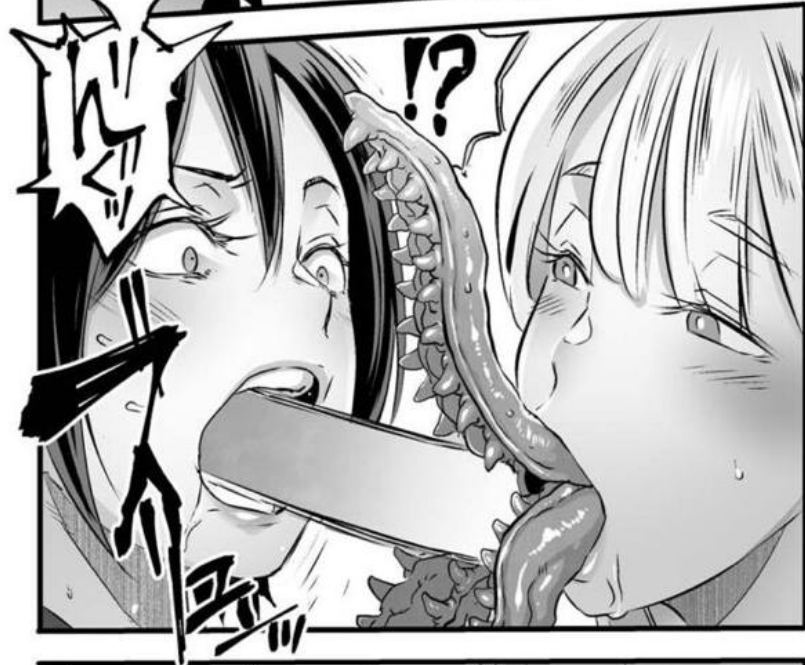
幸運にも
繁殖の儀式に使う為に
同席したアンソニーが
私の窮地を救ってくれた

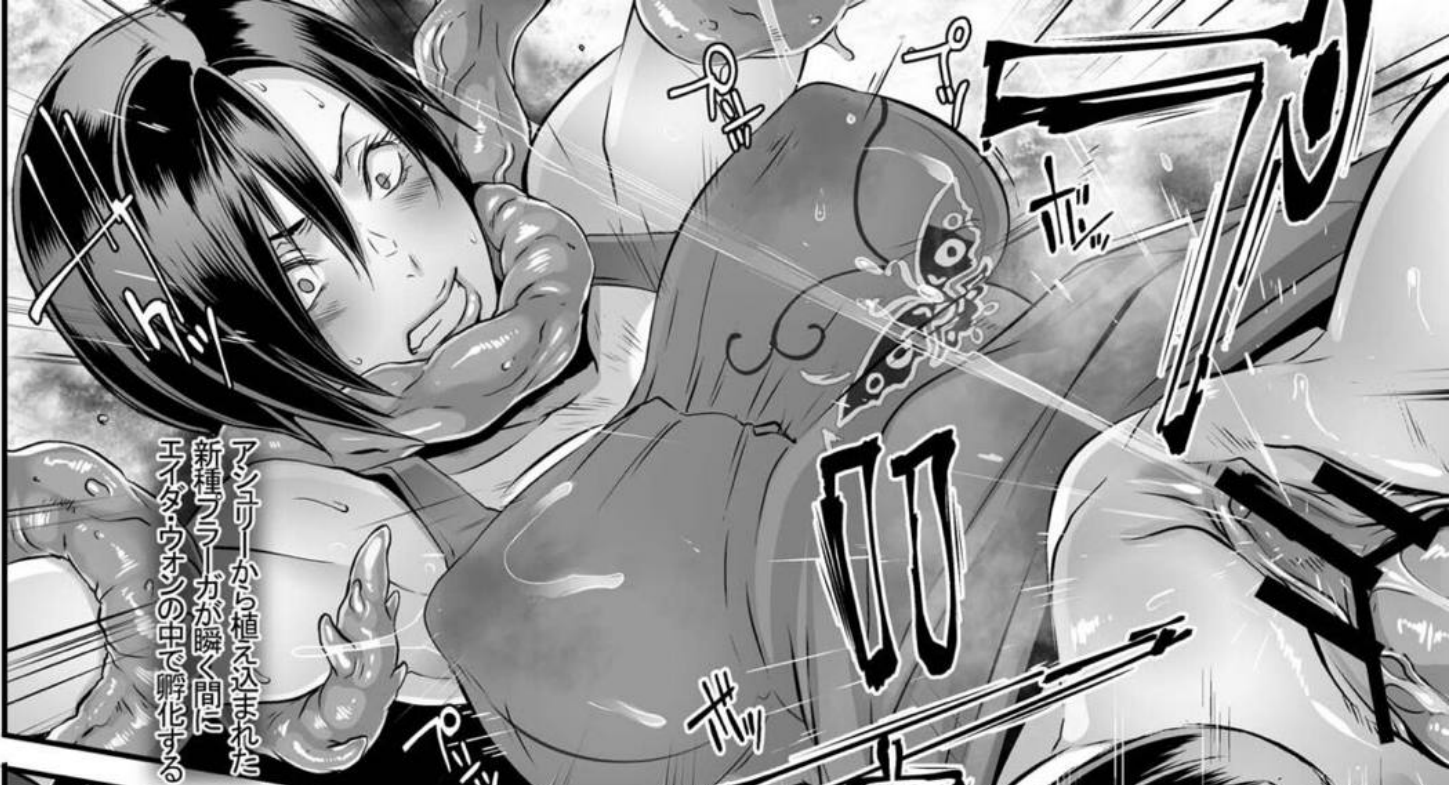
ふふ…♡
コレですぐに
薬にしてあげる

孵化がまだなら
新種のプラークを
アンソニーから直接
寄生させれば良い

しかしエイダウオウムの
精神力にも驚いた

孵化を抑制してた
とは言え、寄生の
影響に耐えていたとは
この失態を挽回すべく
この雌はしっかりと
造り替え完璧な繁殖器
にせねばなるまい





アシナリーから植え込まれた
新種ブラーガが瞬く間に
エイターワウンの中で孵化する



フフ…エイタさんの
おっぱいから母乳が
こんなに…♡



んふっ♡
んっ…んっ♡



アンダーの肉体は
今や他者を効率的に
寄生できるより
改造されている

体内で内臓を変化させ
新種プラークを生殖器
から直接植え付ける
事が出来る



胃に腸に子宮に…
体内に行き渡り孵化する
ブラーガ

繁殖用ブラーガも
同時に活性化し
エイダウオンの中の
最後の砦が崩れた

エイダ
オオ…



後はブラーガが増える様
仕共の精液をひたすだけ
注意おたけだ



エイダさん



ようこそ
ロス・イルミ
ナドスへ



食事の
時間だぞ



ああん
よっやく
きたあ♡
早くっ♡
早く精液
頂戴♡

あ♡

あ♡

あ♡

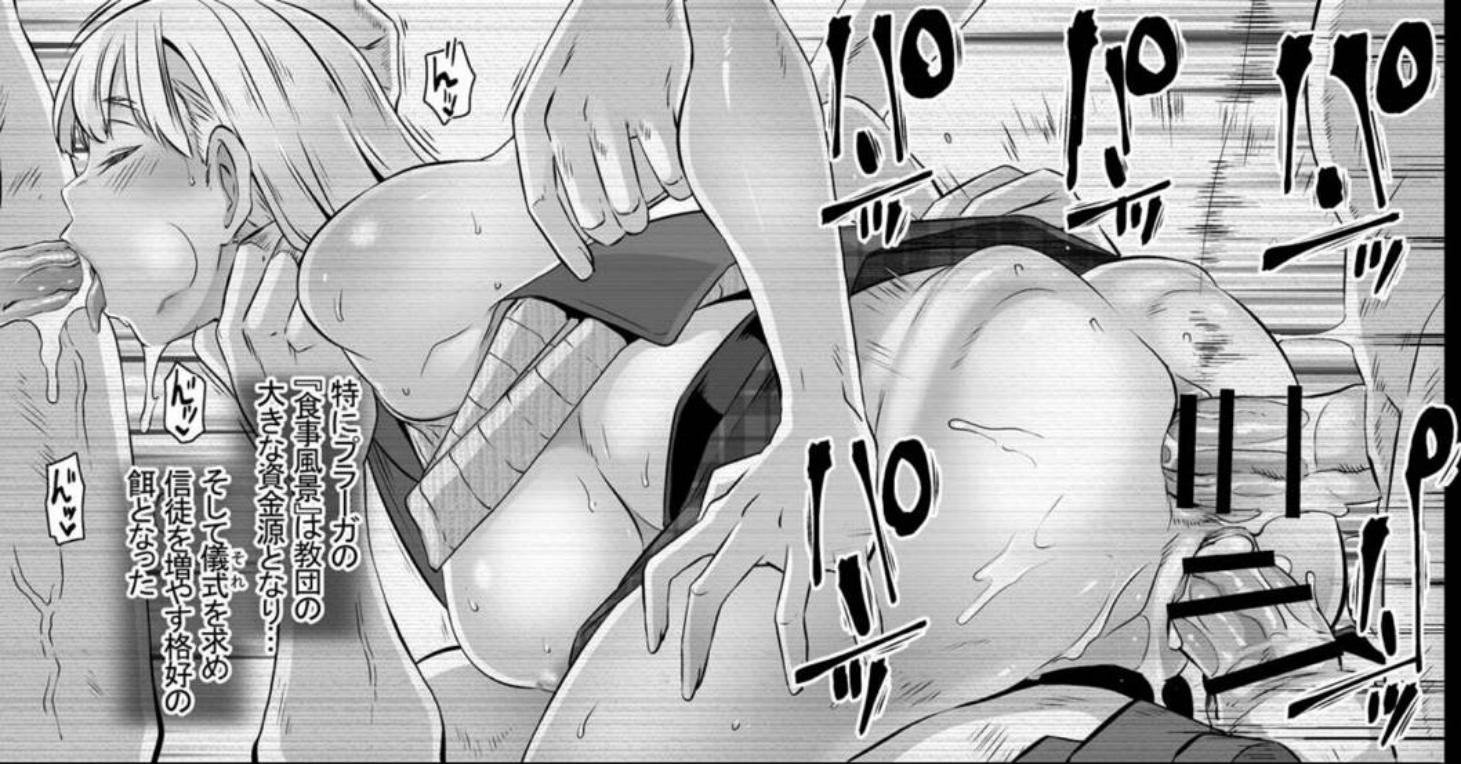
待てないよき♡



教団が世間に認知され
活動の記録動画や
リアルタイムで行われる
儀式の中継は闇市場を
中心に大きな注目を集めた

私は兼ねてから注目していた
ライブ動画を利用した
教団の広報にも乗り出していた





特にアラガの
「食事風景」は教団の
大きな資金源となり…
そして儀式を求め
信徒を増やす格好の
餌となった



失脚したとはいえ
元大統領の令嬢が
教団に堕ちた姿は
人々の関心を引く



それは洗脳下に置かれた
アンジーには無い
彼女の体質であった

それに加え
エイトウオンの
参入は教団の
資金調達に大いに
貢献した



全く驚く結果だ

新種のブラザーで
この女の身体は
完全に支配下となった

だが脳への抵抗力が
高いのか僅かに理性
が残ったままだ

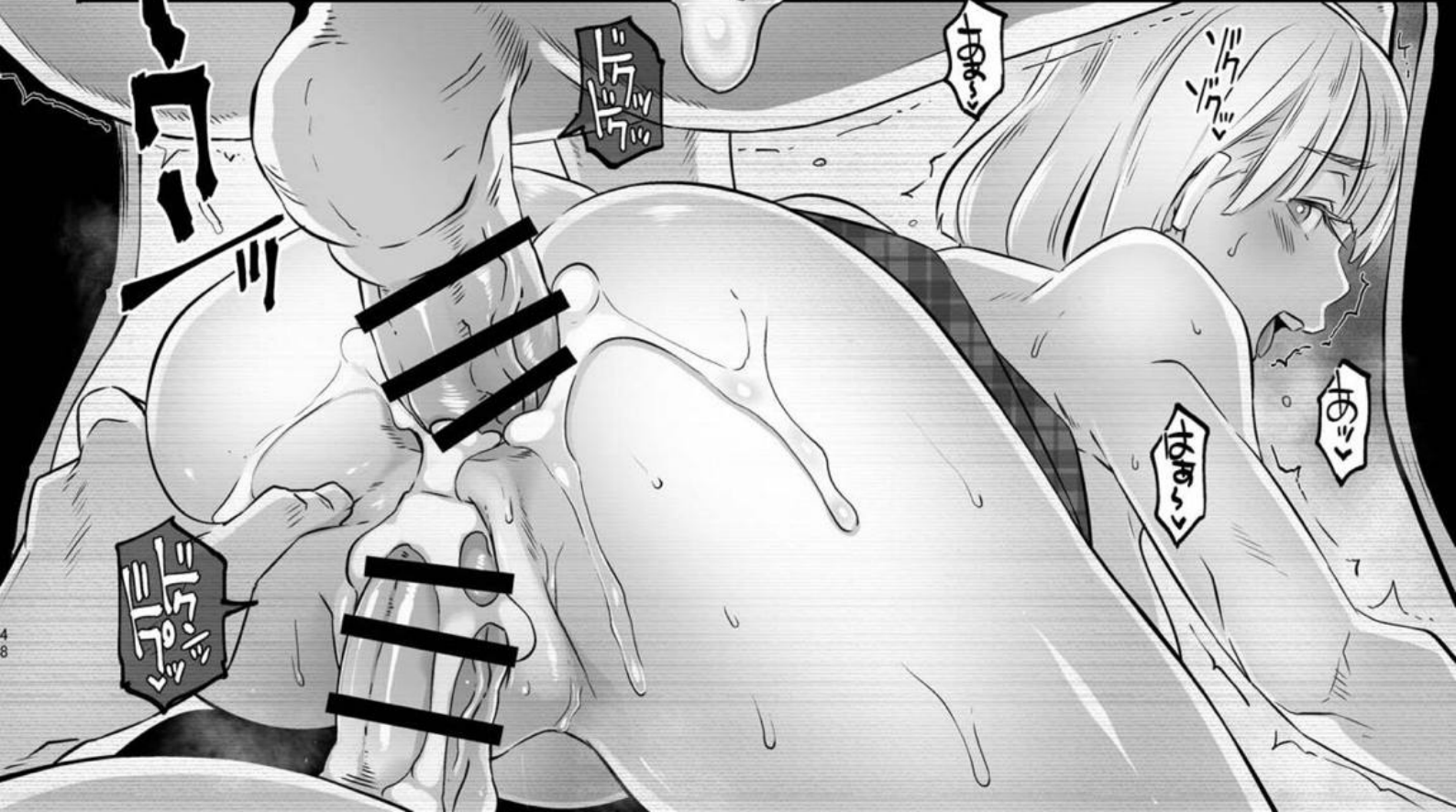
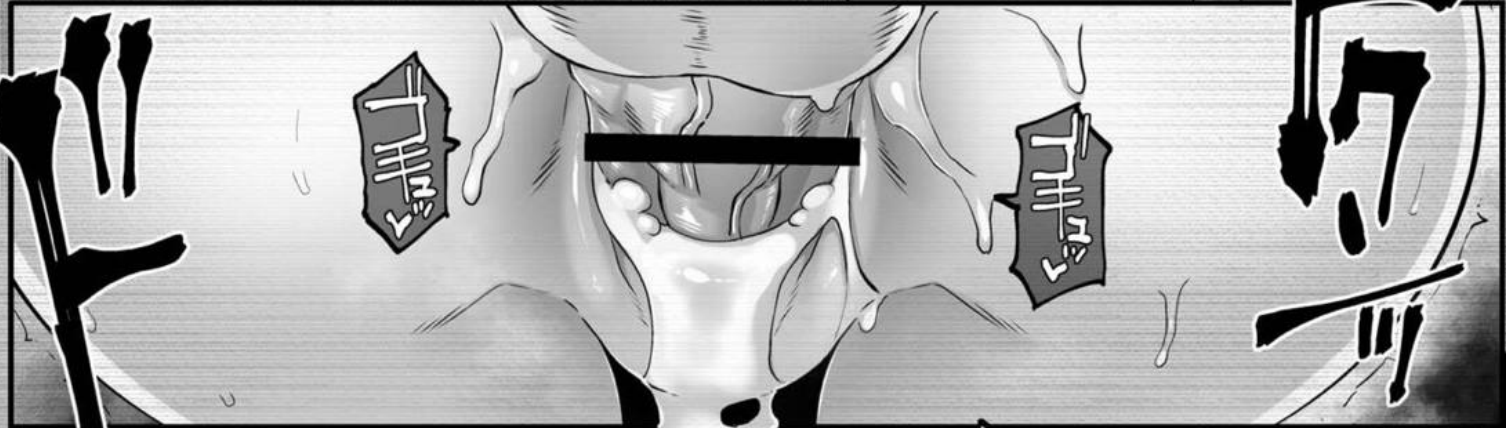


だがそれは逆に
不運な事だ

彼女は自らの身体が
支配され操られ…
別のモノへ変化する
のを感じていく

自身が繁殖器に変異
させられるのを自覚
する姿はさぞかし
見ものだろう







んっ…く…

でもまだエイダさんは
しっかりプラーガが
定着してないみたいで…



今日も新入りさん
と食事風景を
お送りします♥
エイダ・ウォン
さんです♥



はっ…

はっ…

はっ…

これからガッツリ
種付けして貰って
私達の仲間にして上げ
ようと思います♥

はっ

はっ

はっ

はっ

まあそのクソ穴も
最早ブラーガを
育てる繁殖穴

あの娘と
同じくな

レオンの代わりに
しつかり俺の種を
植え付けてやる

おなか
臍内の蟲さんが
押し出され
ちやう♡♡

ああん♡





プラーガの繁殖が
進むと収獲へと
移る

その役割を行っているのは
教団の拠点となっている
サラザール城の主
ラモンサラザール卿だ

教団の存在が公になった今
サラザール家の後ろ盾は
さほど重要ではない

ブラーガの力を解放し
繁殖の為に収穫器と
なって貰った

元の人間の姿には
戻る事は出来ないが
教団の繁栄の為に
彼は喜んでその身を
差し出した

他の生物を取り込む事で
混合した精液を流し込み
腹の中で繁殖した
新種ブラーガの卵を収穫する





エグザウソン
アシリーケラム共
新製ララカは順調以上
繁殖効率を高め

我が教団の資金源となる
実験体の原料を大量に
生産する事が出来た

アサシ
アサシ
アサシ
アサシ
アサシ

アサシ
アサシ
アサシ
アサシ
アサシ





失礼致しました

おい君

御託は良いから
この後の接待と
やらに移ってくれ

また
プラーガにより
進化した生物との
交配にも優れており…

生殖孔を使った
搾精は非常に効率と
生産性の高い結果を
生み出しています

繁殖用プラーガに適応した
二匹の雌個体の胎内に胚を
植え込み雄たちの精液で
繁殖・栽培させていく

勿論：皆さま方が
愉しめるよう
準備しております





某国の要人が
 教団の視察に来た
 最近では我が教団の
 利用を自論み
 接触を図る国も
 多くなったと聞く

そんな要人達へ
 交渉するのにも
 この二人は大いに
 役立った



視察後
 彼女らの身体を
 存分に味わった
 要人達の身体に
 種を植え付ける



我が教団の種を
 世界中へと運ぶのだ







フフ…♡

うツ…おちツ♡
これは…

なツ…中で
回転して…
吸われてるツ

まさか乳房まで
兵器化とはッ!!

うツ…
乳房まで
兵器に!?



あああッ!!
出す…^{なか}臍内に
射精すぞッ!!

しっかり子宮
で飲み込め!!

優秀な遺伝子で
プラーガを進化
させるんだ!!

はあッ…
はあッ…

たっぷり
飲み…





ミス・ギオネ?

アッ
オッ

アッ

アッ

アッ

アッ

大した事
無いわ

女性には少々
刺激が強すぎ
ましたかな?

我が社でも
似た様な事を
しているもの



あなた方から提供
して頂いたブラーガは
実に面白い研究成果を
上げているわ

トライセルも
面白いモノに
なっているわよ



それは
楽しみです



ニ
ム...



ついにサトラー様が
神と成られる日が訪れた



エスターウォンも
すっかり教団の
繁殖器へと堕ち

自分の身を
教相サトラー様
捧げるに至った



度重なる
繁殖と改造で
造り上げられた
教祖の器

新たな神を
身こもるには
最適な肉囊だ

聖母たちの胎内で
受胎したフラカヒ
サマエー様目らの
核を植え付ける









んあつ...がッ♥

サドラー様が...
教祖様が注八って
くるう♥♥♥

ごぼっ♥
んぼっ...おっ
ごぼおお♥

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

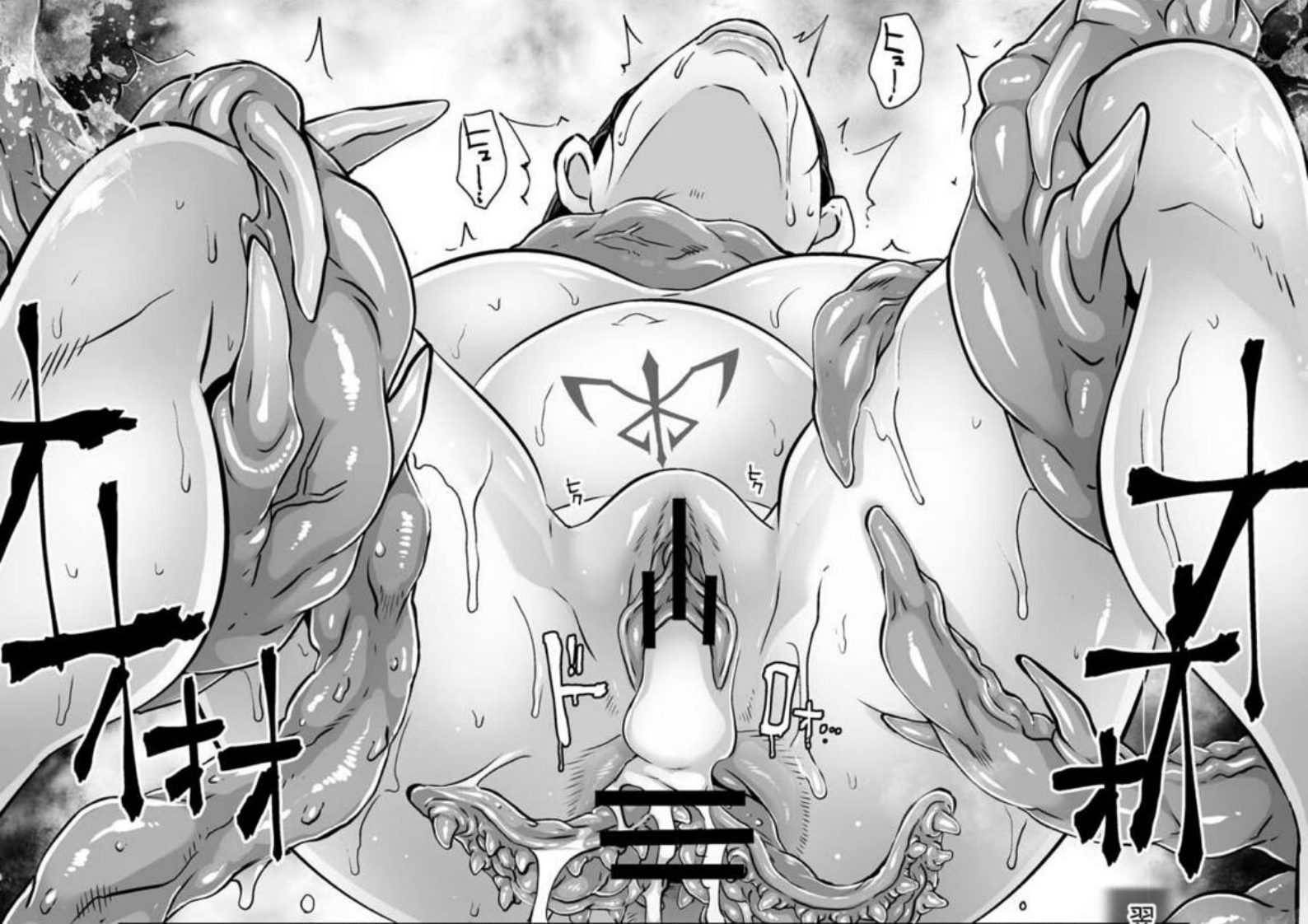
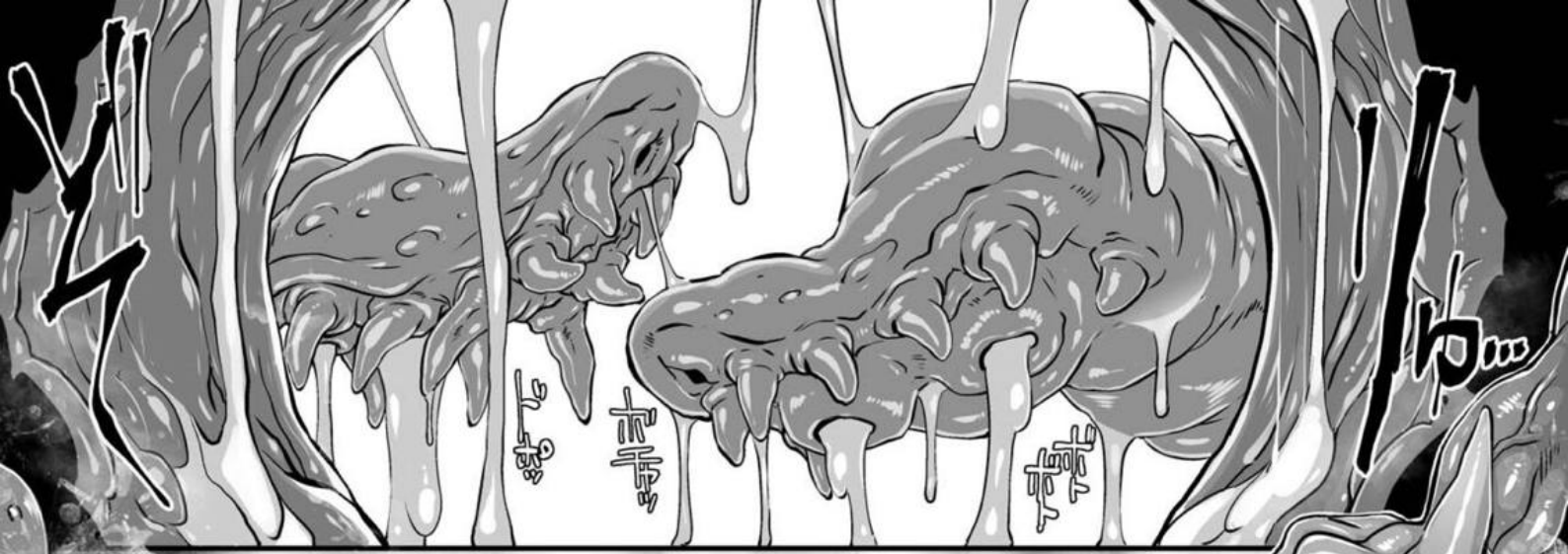
ゴッ
ゴッ
ゴッ



二匹の聖母の胎内で育つ
強靱なブラーガハ核を映し
古き身体を捨てた教祖様は
再びこの地へ生み出される

新たに生まれ落ちた
教祖様は我々を
さらなる高みへと
導いて下さるのだ





翌年

ロケルニテドス
早一四ノ他に米國まで
その勢力を伸ばし

各地域で
ブライカによる
パンデミックが多発

一方でその
事態を利用した
軍事・製薬産業が
大いに潤ったという



回スイルミナドスほ
各地に根付くよつた
広まっていき

二人の教祖
二匹の母と共た
今もなお健在である

The end...



発行日 : 2022/08/14
著者 : ブッチャーU
発行 : ERO QUIS!
HP : <http://eroquis.com/>

